



計画達成に向け決意表明する生産部会長

6/16

販売計画の
達成に向けて

令和7年度野菜販売対策会議を開きました。シイタケを含んだ今年度の野菜販売計画15億1630万円（前年度実績対比95・4%）を掲げ、生産量安定や生産規模拡大に向けて市場や関係機関と一体となり、産地拡大と販売強化に取り組むことを確認しました。



出荷規格を確認する生産者

6/12

長期安定出荷を目指して
JAトマト部会

出荷目ざろえ会を開き、出荷規格や出荷上の注意点、今後の栽培管理などを指導しました。梅雨時期の栽培管理徹底や遮熱剤の使用による長期安定出荷を確認し、令和7年度は、出荷数量32万2000箱（1箱4キ）、販売金額4億6100万円を目指します。



JR一ノ関駅利用者に牛乳を手渡しPR

5/30

ちらしで酪農産地をPR
JA全農いわて

6月の牛乳月間に合わせて、JR一ノ関駅前で200ミッド入り牛乳500個を、駅利用客に配布しました。牛乳には、キャンペーンを告知するポケットティッシュとJAが制作した酪農の産地動画をPRするちらしを添え、酪農について理解を求めました。



ボッチャをプレーする部員

6/12

ニュースポーツ通し親睦
JA女性部大東中央支部

レクリエーション大会を開き、大東地区4支部の部員約50人とJA職員がニュースポーツの「ボッチャ」と「スカットボール」を体験し、交流を深めました。



草刈り機を操作する部員

6/5

草刈り機の使用法学ぶ
JA女性部川崎中央支部

草刈り作業の安全講習会を開きました。女性でも積極的に草刈り作業に参加できるよう、農機メーカーから刈り払い機や遠隔操作による草刈り機の使用方法を学びました。



夏野菜栽培のポイントを話す岩渕さん

6/4

夏野菜栽培に理解深める
JA女性部花泉中央支部

野菜づくり講習会を開き、岩渕功さん（花泉）からトマトやナスなどの夏野菜を家庭菜園で栽培するポイントを学びました。参加者には、レタス苗のプレゼントもありました。



田植え機に苗を積み込むヤマタネの社員

米卸の（株）ヤマタネは社員研修の一環で田植え作業を体験しました。ヤマタネ社員は、（農）みらい農産（一関）やJ Aのサポートを受け、自動操舵機能搭載の田植え機で「萌えみのり」「しふくのみのり」の苗を植え付け、交流を図りながら米産地への理解を深めました。

5/26

米卸と田植え作業で交流



手作業で苗を植える参加者

生活クラブ生協岩手との田植え交流会を開きました。生協組合員や地元農家など約100人が参加。「銀河のしずく」の苗を手で植えた他、機械植えを見学しました。昼食には、「銀河のしずく」のおにぎりと豚汁を食べながら感想などを話し、親睦を深めました。

5/25

出来秋期待し田植え交流 “都里夢米生産振興協議会（一関）”



ふれあい学校農園



J Aでは食農教育の一環として、田植えや野菜苗定植の指導、出前授業を行っています。



5/27

黄海小学校（藤沢）



5/23

二葉きらり園（平泉）



5/22

龍澤寺こども園（一関）



5/20

黄海こども園（藤沢）



5/28

藤沢こども園



5/28

長島小学校（平泉）



5/27

真滝幼稚園（一関）



5/27

中里小学校（一関）



6/9

桜町中学校（一関）



5/30

藤沢小学校



5/28

滝沢小学校（一関）



5/29

平泉小学校